

様式第1号(第5条第1項関係)

令和8年 3月 23日 8.3.23



鳥羽市議会議長

河村 孝 様

住 所 鳥羽市船津町
議員名 倉田 正義

政 務 活 動 費 収 支 報 告 書

鳥羽市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項に基づき、次のとおり政務活動費収支報告書を提出します。

1 収 入 政務活動費 156,000 円

2 支 出

(単位:円)

科目	金 額	備 考
調査研究費		
研修費		
広報費	156,000	市政レポート「鳥・輝・夢・希」発行
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費		
人件費		
事務費		
合計	156,000	

3 残 額 0 円

支 出 伝 票

使途項目	広報費
支 出 金 額	156,000 円
支出年月日	令和7年8月4日（月）、令和8年1月16日（金）
使 途 内 容	市政レポート「鳶・輝・夢・希」 印刷代、新聞折込代
領収書・その他証拠書類 ☒ 裏面添付	第1号（令和7年7月25日発行）81,800円 第2号（令和8年1月15日発行）82,000円 印刷代、新聞折込代 合計 163,800円 うち政務活動費 156,000円 自己負担 7,800円
支 出 先	（株）三重スポーツコミュニケーションズ
按 分 率 等	
備 考 欄	

領 収 証

倉田正義

様

No. _____

金 額

781,800-

内 訳

現 金

小 切 手 /

手 形 /

消費税額等(10%)

消費税額等(10%)

但 報告チラシ印刷、折込

R.7 年 8 月 4 日 上記正に領収いたしました

〒517-0022 三重県鳥羽市大明東町1番6号

株式会社 三重スポーツコミュニケーションズ

代表取締役 中村 和久

TEL 0599-26-5530 FAX 0599-37-7020

登録番号

登録番号: T2190001022502

収入印



領 収 証

倉田まさよし

様

No. _____

金 額

482,000-

内 訳

現 金

小 切 手 /

手 形 /

消費税額等(%)

消費税額等(%)

但 ビラ作成 代として

2026 年 1 月 16 日 上記正に領収いたしました

〒517-0022 三重県鳥羽市大明東町1番6号

株式会社 三重スポーツコミュニケーションズ

代表取締役 中村 和久

TEL 0599-26-5530 FAX 0599-37-7020

登録番号



鳥・輝・夢・希

令和7年7月25日 〈第1号〉
発行：鳥羽市議会議員 倉田正義
〒517-0045 鳥羽市船津町 246-13

ごあいさつ

～鳥羽に子どもたちの未来を創る～

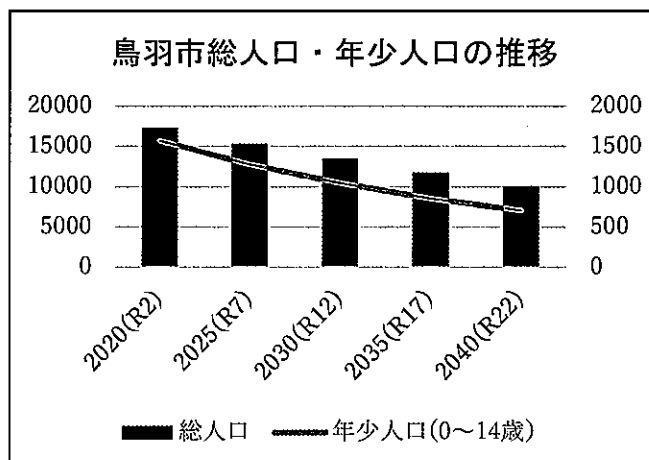
令和7年4月13日の市議会議員補欠選挙では市民の皆様から沢山の支持をいただき、市議会議員として第一歩を踏み出しました。議員として3か月余り、まだまだよちよち歩きの私ですが、皆様の期待に応えられるようしっかりと経験を積みながら、鳥羽の未来のために活動してまいります。



議員としてデビュー 一般質問をしました！ 定例会議・6月10日

テーマ「鳥羽の未来を担う人財の創出・育成と学校教育について」〈概要〉

主旨 未来に向かって輝き続ける鳥羽。これは我々市民共通の願いである。まずは市民生活の不安となっている様々な問題を解決していくことが喫緊の課題であるが、忘れてならないのは次世代の育成である。人口減少、若者世代の市外流出、加速する少子化。このような厳しい現実の中で明るい展望を開くには、学校教育の充実と魅力化を図り、鳥羽の未来を担おうとする子どもたちを育成することが不可欠である。教育行政においては現実を直視し、より率先した持続的な取組が必要であり、その役割は大きいと考える。



○鳥羽の特色ある教育 外国語教育、海洋教育について

質問 鳥羽の学校教育では、特色ある教育活動として外国語教育、海洋教育に力点を置いている。外国語教育の主な取組の中に「外国人観光客への英語を利用したボランティアガイドを実施し、英語でコミュニケーションをとる機会をつくる」とあるが、これまでの実績と今後の予定はどうか。

答弁 令和元年12月に、大型客船ダイヤモンドプリンセスが寄港した際に、市内中学生の希望者でボランティアガイドを実施した。以後、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い中止している。今年度、再開する予定でいる。(学校教育課長)

意見 本年度の鳥羽へのクルーズ船寄港予定数は昨年の2倍となっている。国際観光文化都市に資する人づくりのために、この恵まれた環境に子どもたちの学びの場を築いていただきたい。



鳥羽へ寄港する大型クルーズ船

質問 鳥羽市海洋教育カリキュラムを見ると、関係拠点として鳥羽磯部漁協が挙げられているが、その学習プログラムは空欄となっている。これはなぜか。今後どうあるべきと考えるか。

答弁 鳥羽磯部漁協は鳥羽市海洋教育推進委員会に入っていないため、空欄となっている。漁協支所の協力の下、体験学習を行っている各校の例もある。今後は鳥羽磯部漁協と連携し、このような活動を整理してカリキュラムに見える化していく。(学校教育課長)

意見 海洋教育の理念は海と人との共生である。鳥羽における漁業者は、その最もたる当事者であり、教育においては当事者意識を持って自分事として学ぶことが大切にされるべきである。鳥羽磯部漁協の役員の方は「漁業者の存在なくして鳥羽の海洋教育は成り立たない。カリキュラム策定、学習環境の提供や講師派遣などに積極的に関りたい。」との意思を示されている。

○学校統合計画、第3次教育ビジョンの策定について

質問 現行の学校統合計画に引き続く新たな計画が策定される場合、その開始年度と施行期間はどのようにするのか。また、策定に向けての工程はどのような予定か。

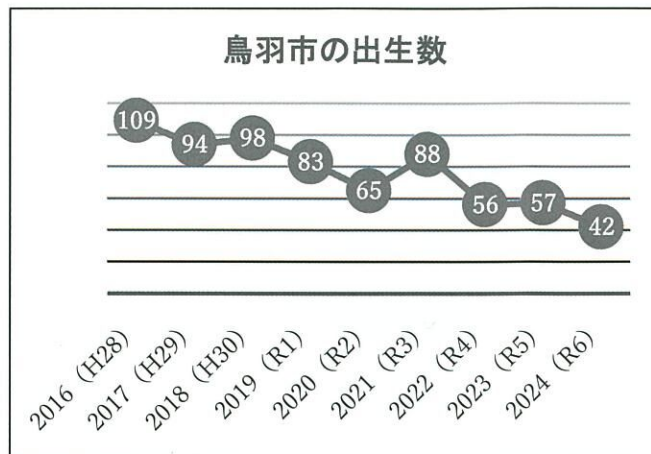
答弁 令和13年度からの新計画施行に向けて、令和10年度を目途に、策定に向けた準備を進めたい。計画期間の設定は今後の情勢を鑑み、協議していく必要があると考えている。(教委・総務課長)

意見 人口減少や少子化を唯々傍観するような準備は望まない。鳥羽の教育に明るい展望を示すことで、若者世代の市外流出や児童生徒の減少を緩和できるような準備に期待したい。

質問 第3次教育ビジョン、学校統合計画の策定にあたって、縮小する児童生徒数、学校数ながらも明るい展望を示すとともに、持続可能な鳥羽の学校教育をどのようにして実現するのか。

答弁 児童生徒の減少については本当に危惧するというか、今後、持続可能な教育をいかに進めていくかという部分で気がかりなところである。まずできることとして、鳥羽ならではの特色ある教育をしっかりと進めていく。議員が言われたように、内外にしっかりと配信していく。まずもってそのことを実践していきたいと考えている。学校統合計画については、次期教育ビジョンの内容を十分に反映したものを策定していきたいと考えている。(教育長)

意見 子どもたちが明るい未来に向かって夢と希望が持てること。このことが教育の根幹になればならないと考える。子どもたちに明るい未来を約束し、子どもたちが夢と希望を持ち、実現できる鳥羽、そのような学校教育を推進していただけるようお願いしたい。



一般質問とは？

議員個人が事前に通告することで、市長や執行部に対して市政全般にわたる質問や要望を議場にて述べることができます。持ち時間は60分。今回の6月議会では議長を除く議員12人のうち10人が一般質問を行いました。新市長の施策方針に対する質問が多かったです。議会の様子は、YouTubeにてライブ配信、録画配信がされていますのでぜひご覧ください。

また、皆様の市政に対するお声をぜひお聞かせください。皆様の思いを市長、執行部に届けます。

質問 市長は所信表明の中で「子育て世代の定住」を目指すとされた。このことと関わって今後の学校教育、教育行政の在り方についてはどのような考えか。

答弁 危機的な少子化については非常に危惧するところである。鳥羽市民一丸となった子育てや教育の環境整備を最優先する。教育全般では、国際観光文化都市にふさわしい文化やスポーツ、これが花開くまちづくりをしたい。そこに育つ子どもたちが、ふるさと鳥羽に誇りを持てるようなまちづくりをするための努力は惜しまない。(市長)

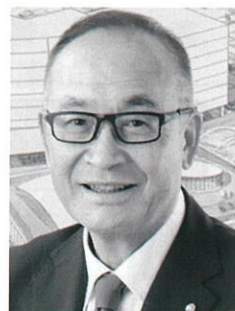
意見 市長には、長く学校教育に携われ鳥羽市教育行政トップの経歴、秀でた専門性を遺憾なく発揮され、今後の鳥羽の教育にも「変革のスイッチ」が入るようお願いしたい。

一歩一歩できるだけ早く
変革が実感できるように！

小竹市長の所信表明

本会議・6月5日

- 1 **みなとまち再生** 国際観光文化都市の玄関口、集客、稼げる町
 - ・パールビル跡地の利用
 - ・鳥羽駅から岩崎通りの回廊づくり
 - ・鳥羽駅周辺にペDESTリアンデッキ設置
 - ・ヨットハーバーの誘致
- 2 **子育て世代の定住** 子育てパラダイス鳥羽
 - ・キッズツインパーク（ガリバー公園の拡大と遊具充実、ミジュマル公園）
 - ・キッズクラブ設立（子育てパス、子育てプログラム、子育て環境の充実）
 - ・加茂小学校区放課後児童クラブ新設
 - ・支援の必要な子どもの居場所づくり
- 3 **三世代が笑顔で暮らせる町** 高齢化、過疎化、空家問題を含めた対策
 - ・オンライン診療の継続実施
 - ・地域公共交通、買い物などの利便性向上
 - ・災害時に備えたインフラ整備
 - ・各世代の居場所づくり
- 4 **市役所の組織改革・職員の意識改革** ノミの法則、私自身が一匹の元気のよいノミになる
 - ・総務課人事係をモチベーション係に改称
 - ・組織再編に向けたワーキンググループを立ち上げ、令和8年度改編
 - ・明るいコミュニケーション、オープンでスピーディな市政運営



副市長に 大野源広氏を選任

昭和51年1月1日生まれ 伊勢市在住
平成10年金沢大学卒業、平成12年同大学院修了
三重県職員（熊野建設事務所 事業推進室主幹兼課長代理、
県土整備部 道路整備建設課 課長補佐兼班長 歴任）

令和7年度 一般会計補正予算 表決

本会議・6月23日

令和7年度一般会計当初予算は4月の市長選挙を控え、義務的経費や経常経費を中心とした骨格予算としたことから、今回の6月補正予算は、新市長の銘打つ「変革への胎動予算」として政策的予算や新規事業などを中心に編成されたものが議案提出され、議会にて原案通り可決しました。当初予算の133億2700万円に6億8000万円が追加され、補正後予算額は140億700万円となりました。昨年度の126億円と比較し、14億700万円の増額となります。

補正予算によるおもな事業

総務費	庁舎等維持管理業務（省エネルギーLED照明器具）	24,750千円
	防災対策事業（被災者台帳システム、資機材購入等）	93,950千円
	住民基本台帳事務経費（書かない窓口機能）	10,381千円
民生費	定額減税調整給付金給付事業（不足額給付）	67,195千円
衛生費	水道事業会計補助金（水道基本料金2か月減免）	28,000千円
観光商工費	観光基本計画推進事業（日仏海洋学シンポジウム等）	24,347千円
土木費	地方道路整備事業（市道岩倉安楽島線予備設計、 第二岩倉安楽島線改良工事等）	78,200千円
	河川改良事業（道仏川河川護岸改修、矢田川掘削）	22,000千円
	中央公園施設整備事業（防球ネット設置）	13,300千円
消防費	消防施設整備経費（格納庫新築、補修工事等）	14,721千円

教育費	小学校管理業務（体育館空調設備：鳥羽、加茂、弘道）	14, 177千円
	文化財保存推進事業（旧鳥羽小学校外壁改修）	88, 288千円
	博物館運営事業（海の博物館：LED、浄化槽設置）	48, 226千円
	運動施設管理運営事業（サブアリーナ舞台照明）	19, 932千円
	学校給食運営事業（給食費無償化）	40, 361千円

小中学生の1人1台端末が新しくなります！

GIGA スクール構想・第2期

子どもたちが使用しているタブレットが更新されます。現在使用中のものより高スペックで、ネットワーク環境なども強化されます。さらなる積極的な活用、個別最適・協働的な学びなど学習活動の充実が図られます。

倉田まさよし おもな活動

4月

- 14日（月）当選証書附与式 出席
- 22日（火）加茂小学校 訪問
- 23日（水）加茂中学校 訪問
- 24日（木）全員協議会 出席
- 28日（月）社会福祉協議会 懇談
- 30日（水）選挙管理委員会 事務手続

5月

- 1日（木）鳥羽小学校・安楽島小学校 訪問
- 2日（金）フリースクール 見学
- 3日（土）フリースクール主催者と懇談
- 7日（水）かもめの散歩道・市道 調査
- 鳥羽高校 訪問
- 8日（木）コミュニティアプリ 意見交換
- 9日（金）議会事務局 自主研修
- 10日（土）鳥羽高校授業参観
- 加茂中学校地区別防災会議 参加
- 12日（月）議会事務局 研修
- 鳥羽磯部漁協 常務と懇談
- 13日（火）教育委員会 聞き取り
- 14日（水）鳥羽高校同窓会 事務
- かもっこ放課後子ども教室 見学
- 15日（水）本会議 出席
- 19日（月）教育委員会 聞き取り
- 21日（水）企画財政課 聞き取り
- 23日（金）一般質問通告
- 28日（水）鳥羽磯部漁協 懇談
- 加茂小中学校運営協議会 出席
- 31日（土）小浜町内会 会長と懇談
- 鳥羽駅アイデア構想会議 参加

6月

- 1日（日）市長と懇談

- 2日（月）鳥羽市社会福祉協議会 懇談
- 3日（火）教育委員会 打ち合わせ
- 4日（水）企画財政課 打ち合わせ
- 5日（木）本会議 出席
- 広報公聴委員会 出席

- 6日（金）鳥羽高校同窓会役員会 出席
- 10日（火）本会議・一般質問 出席
- 11日（水）本会議・一般質問 出席
- 13日（金）本会議・議案質疑 出席
- 15日（日）保護犬譲渡会 視察
- 16日（月）行政常任委員会 出席
- 17日（火）予算決算常任委員会 出席
- 20日（金）鳥羽市開発公社事務局長と懇談
- 23日（月）本会議・表決 出席
- 報告会、議会改革推進委員会、
広報公聴委員会 出席
- 26日（木）松尾老人クラブ 市政報告

7月

- 2日（水）神奈川県愛川町議会視察 対応
- 3日（木）三幸（株） 代表者と懇談
- 4日（金）広報公聴委員会 出席
- 鳥羽高校ほっとばカフェ 見学
- 防災危機管理室 副室長と懇談
- 6日（日）鳥羽清港会海の大清掃 参加
- 7日（月）へき地複式教育振興会学校視察
- 12日（土）コンパクトなまちづくりフォーラム 参加
- 13日（月）ミジュマル公園開園式 見学
- 防災危機管理室 懇談
- 教育委員会総務課 懇談
- 15日（水）広報公聴委員会 出席



日常の活動はInstagramにて随時配信しています。左の2次元コードからアクセスしてください。フォローもよろしくお願いします。

鳥・輝・夢・希

令和8年1月15日〈第2号〉

発行：鳥羽市議会議員 倉田正義
〒517-0045 鳥羽市船津町 246-13

ごあいさつ

～鳥羽に子どもたちの未来を創る～

市議会議員として9か月が経ちました。まったく経験のない議会、議員の仕事でしたが、失敗を恐れず、行動に躊躇せず、実践実行の精神で日々前進して参りました。令和8年、今の自分にできることを全力で取り組むこと、新たな挑戦を積み重ねることで、鳥羽の市民の皆様のお役に立てる市議会議員へとさらに成長する決意でいます。何卒、本年も変わらぬご支援、ご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。



「モチベーション係、及び組織改編について」 〔一般質問・9月3日〕

鳥羽に明るい未来を切り拓き、鳥羽市民が夢と希望を抱ける鳥羽を実現するためには、鳥羽市行政を担う市職員の意欲と行動力、市役所の組織力が大きな拠りどころとなる。リアルタイムでの市民への見える化と共有を図るため、モチベーション係と組織改編の進捗状況について問う。

市長 「地に足をつけた職員との対話をやっていかなければならない」 「市役所として持てる力を最大限に、人材育成と組織改編に取り組む」

質問 鳥羽市役所のラスパイレス指数（※1）は県下14市において最下位。鳥羽市の一般行政職の給料表は6級で頭打ちとなり、部長職もなく他市との大きな差がある。市職員の処遇改善のため、新たに部長等の上位職や給料表に上位等級を設置することは可能か。

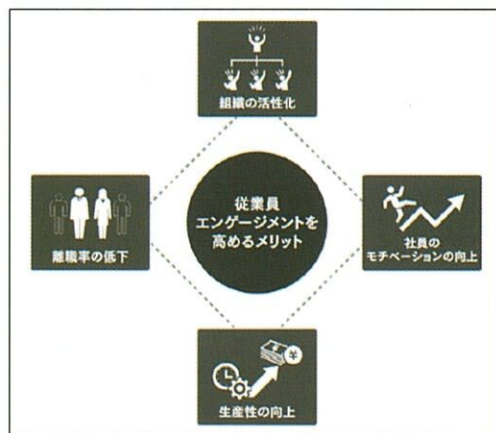
答弁・総務課長 部長等の上位職を設置することを含め、組織改編の中で継続協議していく。給料表に関しては7級以上を導入していないのは県内14市中で本市のみとなっていることから、改善に向けて検討していきたい。

質問 総務省の「人材育成・確保基本方針策定指針」には、人事配置や育成管理、人事評価等をより効率的・高度に行うため、デジタル技術を活用したエンゲージメント（※2）調査の実施を検討するよう記載されている。鳥羽市として導入は検討しているか。

答弁・総務課長 職員のエンゲージメント向上は組織の活力とパフォーマンスに直結する重要な課題である。エンゲージメント調査システムを活用することは大変意義深い。現在先進自治体の事例も研究しているところだが、導入の可否も含めて引き続き検討したい。

質問 モチベーション係の配置、組織改編はともに市長のトップダウンによる構造改革である。職員のモチベーション及び組織の現状についてどのような課題を持っているか。その課題と目指すところは職員に理解されているか。

答弁・市長 市役所、あるいは鳥羽市が抱えている課題は種々あり、非常に大きなものが山積している。長年積み上げてきた物事を変えるというのは非常に痛みを伴う。地に足をつけた職員との対話をやっていかなければならない。鳥羽市役所として持てる力を最大限出してパフォーマンスをマックスにするために、人材育成あるいは組織改編に取り組んでいきたい。



（株）パソナ ホームページ資料より

※1 ラスパイレス指数：国家公務員の給料を100とした場合の地方公務員の給料水準を示す指数。鳥羽市は令和6年4月現在で95.9

※2 エンゲージメント：組織や仕事への貢献意欲

「副市長としての決意と職務への姿勢について」 〔一般質問・9月3日〕

大野副市長は就任して2か月が経過した。小竹市長の政策を支え、市役所組織と職員を広く監督するにあたり、副市長としての決意と姿勢について問う。

副市長 「鳥羽駅前周辺エリア再生プロジェクトの推進を図るほか、県や国とのつながりを強化、市長の方針を着実に実現すべく力を注ぐ」

質問 鳥羽市行政の現状を理解した上で、行政事務を総括するにあたっては、職員とはどのような関係を築くか。

答弁・副市長 最も大切にしたいのは職員一人一人と信頼関係を築くこと。職員としっかりコミュニケーションを図り、現場の声を聴き、話し合いを重ねることにより、風通しの良い職場環境を築いていきたい。

質問 長く三重県職員として勤め、県土整備部等において要職を担ってきた経験を、鳥羽の市政運営においてどのように発揮するか。

答弁・副市長 道路や河川など社会基盤の整備や維持管理に携わってきた経験は、私にとって大きな財産である。培った経験を生かして、市長の公約の一つである鳥羽駅前周辺エリア再生プロジェクトの推進を図るほか、三重県や国とのつながりを強化、市長の方針を着実に実現すべく力を注いでいきたい。

「鳥羽市武道館の施設・設備の改善について」 〔一般質問・12月2日〕

鳥羽市の人口減少が進む中において、武道館の利用者はコロナ禍後も増加し、令和5、6年度ともに年間1万4000人を超える。しかしながら武道館は老朽化対策など改修が行われておらず、利用者にとって安心安全な運動施設になっていない現状から、修繕や整備の必要性について問う。

教育長 「武道館の設備が十分でない点は重要な課題であると認識している 修繕や改善の必要性を検討し、安全で快適な環境の提供に努める」

質問 長期間にわたり修繕が行われていない雨漏りについて、現状をどのように捉え、どのような対策をとる予定か。

答弁・生涯学習課長 雨漏りが発生している現状は、安全性や利用環境の観点からも適切に対応していく必要がある。雨漏りの原因や必要となる修繕内容を把握するための調査実施について検討を進めている。

質問 武道館の照明器具は水俣条約において問題の大きい水銀灯が設置されている。また、鎖でつるされた不安定なものであり、防災の観点からも照明器具の全面更新は喫緊の課題であると捉えているが、どのように対処するか。

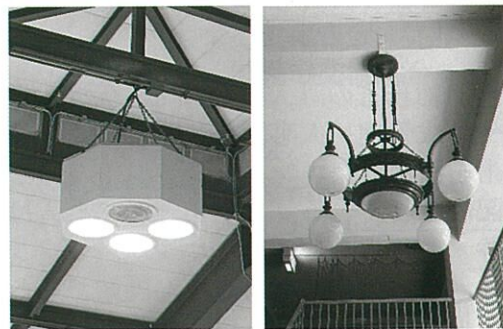
答弁・生涯学習課長 照明器具については、防災・安全面への配慮も求められる状況にある。更新については、今後の改修計画の中で順次対応していきたい。

質問 猛暑が続く近年の夏、利用者の安全と健康を保持するために空調設備は必要と思うが、これをどのように捉え、どのように対処するか。

答弁・生涯学習課長 児童生徒を含む利用者に快適で安全な運動環境を提供する観点から、空調設備の設置は重要である。当面は可能な範囲で環境改善に努めつつ、方向性や具体的な進め方について検討する。

質問 部活動の地域展開、また、市民の生きがいと活力ある社会づくりを進めるうえで社会体育、生涯体育の重要性が高まっている。老朽化の著しい武道館の修繕など、ハード面の整備の必要性についてどのように考えるか。

答弁・教育長 武道館の設備が十分でない点は重要な課題であると認識している。武道館をはじめとする運動施設は地域の運動活動の中心として重要性が高まっている。これらの活動を支える施設の整備は不可欠である。武道館は市民や団体に広く利用されており、支障が出ないように、教育委員会として修繕や改善の必要性を検討し、安全で快適な環境の提供に努めていく。



鳥羽市武道館 道場とロビーに鎖でつるされた照明器具



倉田正義議員

一般質問を要約して掲載しましたが、鳥羽市議会 youtube で全編動画が配信されています。ぜひご覧ください。

組織再編 市長直轄の政策秘書課を新設

市長「不退転の覚悟で臨む」 4月1日から新体制へ
企画財政課は地域創生課と財政課に

市長は「より早く、より強く、より確実に。行政運営の実効性を高め市民サービスの質を維持、向上させたい。」として組織改編を臨時議会（12月22日）に上程し、賛成多数で可決。人口減少、職員数減少による硬直化した組織を見直し、次世代職員が能力を発揮できる環境を整える方針。組織再編についての詳細は、「広報とば・2月1日号」で公表する。

9月の議会、組織改編の方向性や進捗状況について一般質問をした私は、もっと大規模な改編が行われるものと予想していた。市長および担当部局は、今回は必要最小限の第1弾。市民サービスに関わる専門部署等の改編も必要であり、2～3年かけて行うと説明。

職員の離職や休職などが多い現状の中での組織改編に、不安を抱く職員も少なくはない様子。私はこれまでの経験から、変革とはそんなものだろうと納得がいく。ただし、新たな組織による行政運営と並行して、職員のモチベーション向上や処遇改善等、より一層の強化対策が必要であると考えている。

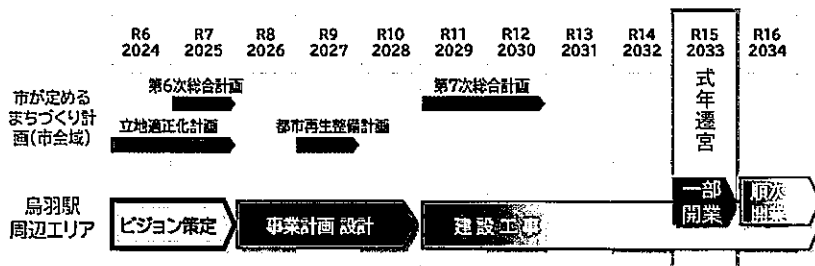
市長は「不退転の覚悟で臨む」と発言した。私はその覚悟に期待しながら、今後の動向を注視していきたい。

鳥羽駅周辺エリア再生ビジョンを策定

鳥羽駅周辺エリアを更なる魅力・価値であふれる場に
2050年の社会を展望しつつ、2040年を目標に

事業スケジュール（想定）

令和7年度中にビジョンを策定。式年遷宮がある令和15年に一部開業を目指し、事業計画の設計・工事を進める。



対象範囲

- ・佐田浜、ミキモト真珠島、鳥羽水族館地区
鳥羽駅～中之郷駅間国道42号沿い一帯
- ・中心市街地区
鳥羽駅、岩崎通り及び錦町通り周辺など
- ・鳥羽城址地区
鳥羽城跡、城山公園、旧鳥羽小学校など

ビジョン策定から一部開業まで7年。事業計画と設計、解体・建設工事、財源確保等、膨大な事業に対して7年という期間は決して長くはない。

鳥羽に魅力あふれる未来を拓くことができるのか。7年後の鳥羽駅周辺エリアの風景がその答えの一つになる。

子育て支援

放課後児童クラブ「どんぐり」 加茂小学校区に新設

旧岩倉老人の家を改修し、令和8年4月から開設。定員は40名。なお、既存の安楽島小学校区「たんぼぼ」、鳥羽小学校区「エンゼル・クラブ」と共に、令和8年度から対象児童をこれまでの3年生から6年生まで拡充する。

「子ども誰でも通園制度」を創設

就労要件を問わず時間単位等で柔軟に利用できる乳児等通園支援事業が令和8年4月から全国で実施。鳥羽市では「子育て支援センター」にて開設。対象となるのは0歳6か月から3歳未満の子ども。一人当たり月10時間を上限とする。

物価高対応子育て応援手当を支給

物価高の影響が長期化し、特にその影響を強く受けている子育て世帯を支援。児童一人当たり2万円。対象は0歳～高校生年代の子を養育する父母等。

保育所における3歳以上児の主食提供を開始

令和8年4月開始。炊飯器等の必要な設備を整備する。

産業・観光

鳥羽磯部漁業協同組合が整備する 加工処理施設に対し補助支援

補助：207,452千円（令和7年度）

県177,816千円、繰入29,636千円

目的：大量水揚げ魚や低未利用魚等の加工と流通促進による付加価値向上による漁家経営の安定化

建物：鉄筋2階建 約727㎡

令和8年度完成予定（小浜漁港内）

機器：うろこ取り機、干物乾燥機、液体凍結機等

多様な旅行者の受入推進

フランス「エスカル・ア・セット」に参加
国際プロモーションを実施

・海洋文化、水産技術の交流による国際的なネットワークの構築と展開

・「海と共に生きるまち」鳥羽のブランド強化とインバウンドの誘致

倉田まさよし おもな活動

8月

- 4日(月) 三教組南勢支部 請願に関わる打合せ
- 5日(火) オンライン研修「法改正と自治体」
総務課 聴き取り
- 8日(金) 埼玉県久喜市議会視察 対応
- 12日(火) 総務課 聴き取り
- 18日(月) 一般質問通告書 提出
- 19日(火) 総務課 聴き取り
- 25日(月) 鳥羽高校 校長面談
総務課 打ち合わせ
- 26日(火) 中学生海外派遣事業成果報告会 出席
- 27日(水) 本会議(議案上程)
行政常任委員会
- 28日(木) 三教組南勢支部 請願に関わる打合せ

9月

- 2日(火) ～3日(水) 本会議(一般質問)
- 5日(金) 本会議(議案質疑)
全員協議会
- 7日(日) 令和の鳥羽 参加
- 8日(月) 行政常任委員会
- 9日(火) ～12日(金) 予算決算常任委員会
- 11日(木) 鳥羽高校応援団会議 出席
- 16日(火) 予算決算常任委員会
- 17日(水) 鳥羽東中学校部活動 見学
- 20日(土) ギャザリング開講式 出席
- 24日(水) 本会議(表決)
鳥羽地域クラウド交流会 参加
- 25日(木) 鳥羽市武道館 委託管理者との面談

10月

- 1日(水) 愛知県田原市議会交流会
- 2日(木) 鳥羽市武道館 見学・聴き取り
- 4日(土) 鳥羽高校とばっこ市場 見学
防災ディキャンプ 参加
- 5日(日) 親子化石採集会 運営係
ずっとのマルシェ 見学
- 6日(月) 広報広聴委員会
- 8日(火) 鳥羽市戦没者追悼式 出席
鳥羽の夜を彩る花火祭り 見学
- 11日(土) ～12日(日) 鳥羽クラフト展 見学
- 17日(金) 子ども食堂・ほっとばカフェ 見学
- 19日(日) 防災意識向上プロジェクト 参加
- 20日(月) 全員協議会 議員研修会
- 21日(火) 北海道深川市議会視察 対応
- 22日(水) 本会議(臨時議会)
鳥羽市武道館 見学・聴き取り
- 23日(木) 教育委員会生涯学習課 聴き取り
中央公園運動施設 見学
- 28日(火) 鳥羽小学校 台湾オンライン交流参加
建設課 聴き取り

11月

- 1日(土) 鳥羽市一斉津波避難訓練 参加
オクトバ!フィナーレ感謝祭 見学
- 2日(日) 鳥羽市民文化祭 見学
- 4日(月) 教育委員会生涯学習課 聴き取り
- 5日(火) 観光商工課 聴き取り
- 6日(水) 鳥羽高校文化祭 見学
総務課防災危機管理室 聴き取り
- 8日(土) 天皇皇后両陛下 奉送迎
- 11日(火) 観光商工課、建設課 聴き取り
- 13日(木) 所管事務調査 伊勢市役所視察
教育委員会生涯学習課 聴き取り
- 14日(金) 鳥羽志摩人権教育実践交流会 参加
一般質問通告書 提出
- 15日(土) TOBA ひだまりフェスタ 見学
- 19日(水) ～21日(金) 県外研修(滋賀県)
「新人議員のための地方自治の基本」
- 25日(火) 生涯学習課、建設課、観光商工課
打ち合わせ
- 26日(水) 本会議(議案上程)
予算決算常任委員会、広報広聴委員会
- 28日(金) 鳥羽東中学校部活動 見学
鳥羽の月・日フィナーレ感謝祭 見学
- 30日(日) 赤ちゃん防災講座 参加
日仏海洋学シンポジウム講演会 参加

12月

- 2日(火) ～3日(水) 本会議(一般質問)
- 5日(金) 本会議(議案質疑)、全員協議会
定期船課減船ダイヤ報告会
- 6日(土) ギャザリング・田原市交流試合 見学
- 8日(月) 行政常任委員会
- 9日(火) 予算決算受任委員会
- 10日(水) 鳥羽商工会議所 専務面談
- 15日(月) 本会議(表決)、全員協議会
- 17日(水) 鳥羽高校「戦後80年を考える」
講演会・座談会 出席
- 18日(木) 市議会サポーター意見交換会
鳥羽高校 進路状況聴き取り
- 22日(月) 本会議(臨時議会)
- 23日(火) 市庁舎 年末清掃 参加
鳥羽市社会福祉協議会 打ち合わせ
- 25日(木) 防災リレー講座 参加

日常の活動は、Instagramとフェイスブックにて随時配信しています。ご意見やご感想がございましたら、DM等でお知らせください。皆様のフォローもよろしくお願いいたします。

